



会長 武川 毅
幹事 千葉 正宏
会報 猪股 育夫
 例会場 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327
 例会日 毎週木曜日 12:30~13:30
 事務所 ホテルサンシャイン佐沼 ☎22-8180 FAX22-0327

第2806回例会 2022. 2. 3 No.22

本日の出席率

・本日の出席率 77.7%

ニコニコボックス

- ・武川毅会長 本日のロータリー情報委員会のフォーラム、八谷郁夫委員長よろしくお祝い致します。
- ・江川元徳会員 傘寿のお祝いいただき感謝。明日は立春です、早く暖かくなりますように。
- ・森田峯夫会員 歳祝いありがとうございました。
- ・富士原裕子会員 先週は喜寿のお祝いをしていただきありがとうございました。今月誕生日の会員の方々お目出度うございます。
- ・飯塚仁哉会員 来たる2月10日は、私の83回目の誕生日です。願わくば米寿迄生き永らえばと思います。天命次第ですか。
- ・八谷郁夫会員 情報委員会フォーラム、よろしくお祝いいたします。
- ・佐藤幸一会員 情報委員会フォーラム、八谷郁夫委員長ご苦労様です。ご期待いたします。
- ・菅野幸一郎会員 八谷郁夫ロータリー情報委員長のフォーラムにご期待致します。
- ・高田次雄会員 今日は節分、オミクロンは外、福は内、オミクロンを豆で追い払いましょう。2月誕生日の皆さんおめでとうございます。ロータリー情報委員会、八谷郁夫委員長のフォーラム勉強させて下さい。印米山奨学生を歓迎します。
- ・菅原文之会員 八谷郁夫情報委員長のフォーラムに期待して。

- ・小野寺伸浩会員 明日は2月4日立春です。本日はロータリー情報委員会のフォーラム、八谷郁夫委員長よろしくお祝いいたします。
- ・岩淵栄市会員 本日2月3日の節分、そして恵方巻を喰らう行事。今年の恵方は北北西とか…。どこを向いてガブ喰いしても私には恵方がやって来ません。ザンネ～ン！
- ・佐藤早智子会員 2月生まれの皆様、誕生おめでとうございます。まだまだ寒い日が続きます。お身体ご自愛下さい！
- ・二階堂恭子会員 2月誕生日、鈴木彦衛会員、飯塚仁哉会員、菅原文之会員、佐竹孝行会員おめでとうございます。これからも素敵に頑張ってください。
- ・千葉正宏幹事以下 本日のフォーラムに期待して。
 佐々木崇会員 佐藤敬喜会員 千葉吉男会員
 氏家良典会員 遠藤光則会員 佐々木源悦会員
 熊谷敏明会員 布施孝尚会員 及川昭宏会員
 太田陽平会員 杉田広仁会員 佐藤哲弥会員
 志賀昭洋会員
 以上、ありがとうございました。

会長要件 武川毅会長

先週は新年夜間例会に多くの会員の出席をいただきありがとうございました。歳祝い対象会員の健康はじめ佐沼クラブの発展の祈禱が無事に終わりました。皆様にはこの1年健やかに過ごされますことを祈念いたします。いつもの例会以上の参加者があり盛大に行われました。残念ながらその後の宴会が出来なくて、本

当に心残りです。

昨日も県内のオミクロン株の感染者も700人を超え、すぐその辺まで来ているようです。出来るだけ感染に配慮して例会を続けていきたいと考えております。節分で鬼と一緒にコロナも退治してほしいものです。

先週、会員増強委員会が開催され2名の新会員の候補が提示されました。あと見込みが数名いるようなので期待しております。

幹事報告 千葉正宏幹事

- ・ガバナー事務所より
 1. 地区大会の案内が届く
 日程 4月15日(金) 親睦ゴルフ大会
 4月16日(土) 前夜祭
 4月17日(日) 大会本会議・大会懇親会
 2. 平和構築と紛争予防月間のお知らせ
 3. ライン詐欺発生につき、周知、注意喚起のお願い
- ・台北西門RCとのグローバル補助金の件、武川毅会長が承認しました。
- ・登米市錦織公民館より、年間仮予約調整について
- ・仙北郷土タイムスより、広告掲載が届く
- ・川崎大師RCより、会報が届く
- ・「ザ・ロータリアン」誌が届く
- ・2月のロータリーレート 1ドル=115円
- ・本日、例会終了後理事会を開催します

誕生祝 (1月に誕生日を迎えられる会員)

鈴木彦衛会員 飯塚仁哉会員 菅原慶一会員 佐竹孝行会員



2月に誕生日を迎えられる会員

フォーラム

- ・ロータリー情報委員会 (八谷郁夫委員長)
 最初に、2022-23年度RI会長と、テーマをご報告し、その後、情報フォーラムに入ります。
 RI会長は、ジェニファー・ジョーンズ (ウィンザー・ローズランド・ロータリークラブ)。

テーマは「イマジン ロータリー」。ジョーンズ氏は講演の中で「想像してください、私たちがベストを尽くせる世界を。私たちは毎朝目覚めるとき、その世界に変化をもたらせると知っています。」と、世界にもたらせる変化を想像して大きな夢を描き、その実現の為にロータリーの力と、繋がりを生かすよう呼びかけました。ジョーンズ氏は国際ロータリー117年の歴史で初の女性会長となります。

○会員増強 (会員身分・職業分類)

2001年の規定審議会で、会員の種類が正会員と名誉会員に統合されると共に、一業種一人の職業分類制度を廃止。同一職業分類を持つ会員の入会を50人以下のクラブは5名、それ以上の会員数を持つクラブは10%以内で認める。それに伴って、同じカテゴリーに属する職業は10%以内という制限も撤廃。クラブの裁量によって、ボランティアのリーダー、退職者、財団学友、主婦、主夫も会員にすることが出来ることになっています。

RIは、職業分類という形では言っておりません。職業コードという形を作って、職業技能を提示するという形をとって、29種類に分けており、それを細分化されて全体で170種+その他となっており、クラブの裁量、本人申請でよいとなっています。

○会員増強に対する社会環境

職場は広域化し、会社は時間にもっと厳しくなり、社会奉仕への参加を好意的に見てくれるとは限らない。携帯電話に縛られ、例会は心から楽しめず、仕事とロータリーの両立はかつてないほど難しく、かつてロータリーの成長を促したモデルは、今や成長を妨げる要因の一つとなっています。

規定審議会で、クラブが例会時間に多様性をもたせ、入会候補者の幅を広げることを認める一業種一人の職業分類撤廃決定を採択したのは、このためです。会員のニーズに応え、会員増強の障壁をできるだけ取り払うため、クラブの柔軟性を増やさせると共に、クラブの裁量権行使の拡大を図った。ただし、クラブの実践が問われます。

○会員増強の課題

候補者がロータリアンとなる絶対に欠かせないもの、それは「ロータリークラブへの入会の誘い」です。誘える自信を持つために、クラブの知名度を上げること、それには地域における奉仕活動の機会を増やし、広報することです。ロータリーの前進には、進んで奉仕する手、思いやる心が必要です。クラブの発展はクラブの会員にしかできません。

会員一人一人が職業奉仕の理念「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を理解し実践することによ

り自分自身、事業、技能を高め、目指される人となることです。

○四つのテスト (Four-Way Test)

毎週「四つのテスト」を唱和しておりますが、この内容をよく認識した形で、我々ロータリアンは守らなければならないと思います。

事業を繁栄に導くためには、四通りの基準を一つずつクリアすればいいのではなく、四つを纏めたものを一つの基準として、そのすべてをクリアしなければならないことを意味します。

1. 真実かどうか (Is it the truth?)

「嘘偽りがなくかどうか」という意味です。真実というのは「何%の真実」という言葉が示すように、人間の心を通じたアナログ的判定であるのに対し、事実 (fact) とは有ったか無かったかの二者択一を迫るデジタル的判定ですから、ここでは「事実」という言葉を用いるべきでしょうか。事実はひとつ真実は人それぞれの主張解釈を表すため複数。

2. みんなに公平か (Is it fair to all concerned?)

“fair”は公平でなく公正と訳すべきです。公平とは平等分配を意味するので、例え贈収賄で得た“unfair”不正なお金でも平等に分ければ、それでよいこととなります。“All concerned”は“All”だけが訳されており、肝心の“concerned”が省略されています。この“concerned”は取引先をさすのは明白です。従ってこのフレーズは「すべての取引先に対して公正かどうか」ということを意味します。

3. 好意と友情を深めるか (Will it build goodwill and better friendships?)

“goodwill”は、ここでは好意とか善意を表す言葉ではなく、商売上の信用とか評判を表すと共に、店の暖簾や取引先を表します。即ちその商取引が店の信用を高めると同時に、よりよい人間関係を築き上げ、取引先を増やすかどうかを問うものです。(goodwill=暖簾)

4. みんなのためになるかどうか (Will it be beneficial to all concerned?)

ここではconcernedが抜けて訳されています。関係者全員にとって有益であるかどうか問うている訳です。“Benefit”は「儲け」そのものを表す言葉です。ただし、売り手だけが儲かったり、また買い手だけが得をしたのでは公正な取引とは言えません。その商取引によって、すべての取引先が適正な利潤を得るかどうか問題なのです。

「四つのテスト」はあくまで商取引の為の基準です。ハーバード・テイラーが、倒産の危機に瀕していたクラブ・アルミニウム社 (調理器具メーカー) の再建の

ための納得づくの取引ができる基準として示した、現実的な基準であって他分野への適用には難があるのではないかと思えます。

日本語訳は商取引上の言語を省略、あるいは一般的に解釈することによって取引以外にも適用できるものとなっています。しかし、異質のものであり、職業奉仕の観点から見れば、原文を理解しておくべきだと思います。

○ロータリー奉仕理念の変遷

1905年2月23日、ロータリーが誕生しました。親睦と相互扶助が主体でありました。

1907年、アーサー・シェルドンによって職業奉仕理念が芽生え、奉仕理念と物質的相互扶助の対立が生じました。これは1917年前後で、それが高じた形で議論が内部紛争ということになり、丁度その頃ライオンズが誕生しております。対立している両方の意見を中和・緩和させるものが職業奉仕であります。社会奉仕をすればするほど自分たちのためになるという職業奉仕であります。シェルドンの「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」という言葉に集約されるのではないかと考えております。

1917年前後の2つの考え方の葛藤を中和し、ロータリーとしての意味あい、職業奉仕の意味あいと言うものを作り上げたのが、1923年の「社会奉仕に関する声明決議23-24」です。

○決議23-24 社会奉仕に関する声明 (基本理念)

1項目：ロータリーは、基本的には一つの人生哲学であり、それは利己的な欲求と義務及びこれに伴う他人のために奉仕したいという感情との間に常に存在する矛盾を和らげようとするものである。この哲学は奉仕「超我の奉仕」の哲学であり、これは「最もよく奉仕するもの、最も多く報いられる」という実践的な倫理原則に基づくものである。利己と利他の矛盾葛藤を淘汰するために考え出された内容だと思います。

2項目：本来ロータリークラブは、事業及び専門職務に携わる人の代表として、ロータリーの奉仕の哲学を受け入れ、次の四つのことを実行することを目指している人々の集まりである。

第1に、奉仕の理論が職業および人生における成功と幸福の真の基礎であることを団体に学ぶこと。

第2に、自分たちのあいだにおいても、また地域社会に対しても、その実際例を団体に示すこと。

第3に、各人が個人としてこの理論をそれぞれの職業および日常生活において実践に移すこと。

第4に、個人として、また団体としても大いにこの教えを説き、その実例を示すことによって、ロー

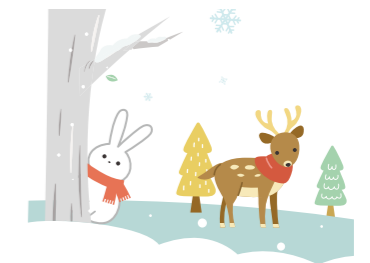
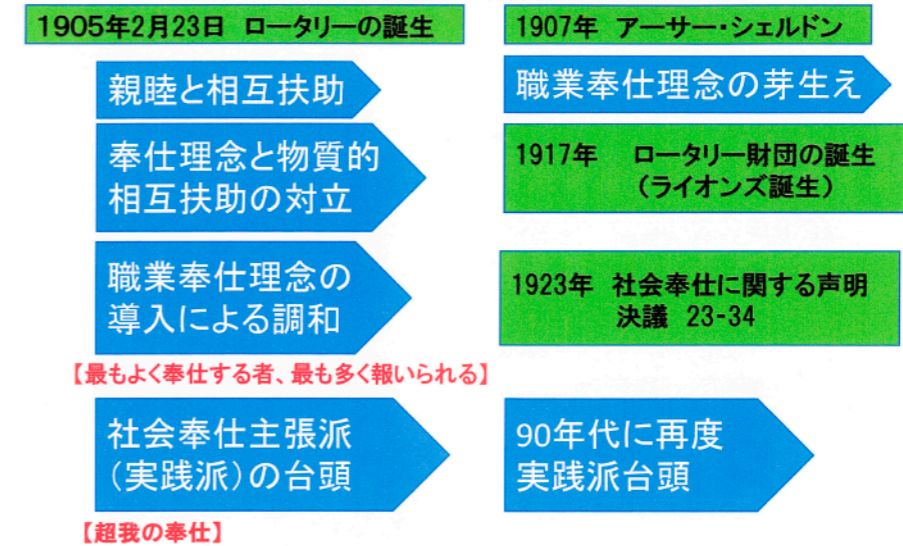
タリアンだけでなく、ロータリアン以外のすべての人々が、理論的にも実践的にも、これを受け入れるように励ますことである。

実際の決議23-24は、この以下に第3項目～第6項目に亘り具体的実践方法を掲げています。これは各委員会に関係することが書いてありますので、各委員会において会議を開いて、委員会をどのように進めたらよいか参考にさせていただければと思っております。

ロータリーというのは、普通の一般的な奉仕団体ではないという自覚および認識が必要ではないかと思えます。即ち職業奉仕に繋がった奉仕団体であるということです。

会員募集に際してもそういったものを少しずつ持った形で会員を勧誘するということが大事だと思っております。

ロータリー奉仕理念の変遷



○2月の定例理事会議事録 (2月3日木)○

○議事内容

(1) 三委員会表彰について (2/17)

・優良従業員候補選考 (佐藤哲弥職業奉仕委員長)

会員の皆様へ案内を出し、優良従業員を表彰する。

・地域善行者表彰候補者 (志賀昭洋社会奉仕委員長)

豊里こども園に相談し、クラブでスピーチをしていただく。市との協議は、佐藤委員長・志賀委員長が行う。

・青少年善行者表彰候補者については、昨今の状況から本年は見送る。

(2) 台北西門ロータリー記念事業について

2520地区で承認されたら、3ヶ年計画で行われる。

(3) その他

クラブの慶弔規定について「同居の親族」の部分を見直す。